

下松工業会報

平成22年7月1日 第41号

社団法人 下松工業会
〒744-0012 下松市北斗町12番4号
事務局 下松工業同窓会館
TEL (0833) 43-1336
FAX (0833) 41-7448
URL: <http://www.kudakokai.org>
E-mail: kogyokai@triton.ocn.ne.jp



課題への取り組み

会長 河村正浩
(C39)

平成22年度総会は5月15日、下松市駅南市民交流センター「きらぼし館」において、井川市長並びに母校から村上校長先生ほか多数の御来賓をお迎えして、総勢150余名という盛会でありました。

総会に先立ち、母校吹奏楽部が素晴らしい演奏をしてくれました。また、記念講演は、アジア経済研究所理事やタイ国チュラロンコン大学客員研究員として活躍された野中耕一氏（C27）。氏の来し方からタイ国における仏法思考など、普段聞くことのできない大変興味深いものでした。

当会は高校の同窓会としては極めて珍しい社団法人です。同窓会館（下松工業会館）と幾らかの財産を有しています。また、諸施策の推進や課題への取り組みに向けて1ヶ月に1回役員会を開催しています。以下、今後への取り組みについて述べさせていただきます。

1. 恒久的課題

決算書を見てお分りのように会費納入者は10,766名中1,734名です。会費納入者は16%に過ぎません。同窓会の運営は、会費のみでは充分ではなく、会館収入及び御寄付（運営基金）でもって何とか賅っている状況です。同窓会に関心を持って頂くためには何をすべきか、会員の同窓会に対するニーズは何なのか、これまで色々と諸施策を実行して参りましたが、今一度原点に戻って取組んで参りたいと思います。

2. 臨時的課題

新たに公益法人制度が施行され、それに伴い平成25年11月30日迄に新制度による新法人へ移行手続きをしなければなりません。現在、そのための推進委員会を発足し取組んでおります。私達は一般社団法人として進めて参りますが、評議員を置くなど組織

も大きく変わります。また公益目的事業も行わなければなりません。まずは一丸となって取組んで参りたいと考えます。

来年には母校創立90周年を迎えます。11月には記念式典及び記念祝賀会を行います。併せて記念の行事及び事業を行います（詳細は別添参照）。この行事及び事業の推進のためには、皆様方からの御浄財に頼らざるを得ません。どうか母校のため、同窓会のために、御支援御協力賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

支部の充実について

現在取り組んでいる諸施策の中に「支部の充実」があります。かつては職域支部が主体でしたが、一部を除いて活動は停止状態にあります。運営そのものも難しくなっています。したがって現在は地域支部の発足と充実に向けて取組んでおります。今、活動している支部は、東京、東海、関西、広島、岩国、周防大島、柳井、光、熊毛、周南、下松の11支部です。活動はその殆どが1年に1回の懇親会ですが、世代を越えた実に楽しく和やかな集いです。最寄りの方には是非共御参加頂きたいと思います。また、支部のない地域には発足を進めて参ります。その施策は当該地区の方には、1人でも多く参加されるようお願い申し上げます。

最後に、全国の会員の皆さんの御健勝と御活躍を心から祈念致しますと共に、変らぬ御協力と御支援を賜りますようお願い申し上げます。

目次

・会長挨拶……………1	・学年幹事……………20
・学校長挨拶……………2	・物故者……………21
・前会長挨拶……………3	・受章・受賞……………21
・新役員紹介……………3	・みんなの広場……………22
・定時総会……………5	・100周年に向けて……………22
・母校だより……………10	・企業広告……………23
・運営基金寄付名簿……………12	・お知らせ……………24
・90周年基金寄付名簿……………14	
・行事……………16	



より深い 専門性の追求を

校長 村上正美

工業会の皆様方には、本校教育の発展にご理解と多大なご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。昨年度158名の生徒が卒業し新たに同窓会の仲間に入れていただきました。同窓生の皆様が、様々な分野でご活躍されていることに対し、深甚なる敬意を評します。

さて、昨年度を振り返りますと、新型インフルエンザと求人状況の悪化に悪戦苦闘した1年でした。定時制では、3年に1度実施する修学旅行を中止し、全日制は12クラス中6クラスが学級閉鎖になりました。学校行事や授業時数の確保に大変苦労しました。また、進路指導においては、求人数が前年度の6割に減少し、数年前の就職の超氷河期と言われた時代を彷彿とさせる状況でした。「学校経由の就職」と「職業的意義」の高い学校教育を作り上げていくことの重要性を考えさせられました。

日本の就職システムは他の先進国と大きく異なっています。他の国では、在学中に学習し習得した知識・技能で、「このような力が、あります。」「こういうものを製作しました。」と、卒業後、企業を訪問し就職活動を行います。我が国では、企業から指定校制度で求人をもらい、学校推薦で在学中に就職活動を行い、卒業と同時に正社員として雇用してもらいます。このように、学校と企業との間に長年培われてきた採用に関する実績関係に寄っています。本校は古い歴史を持ち、また、同窓生の皆様方のご活躍により、恵まれた就職環境にあります。しかし、就職の超氷河期と呼ばれたころから、この制度の見直しが進められています。現在山口県では、10月以降の就職試験では、2社以上を併願して受験できるようになり、また、指定校制度そのものを廃止し、大学卒と同様に自由競争にしてはどうかという声も上がっています。学校推薦の就職に際しては、職業的な専門知識や技能が大きな意味を持っていませんでした。採用の基準は「真面目で積極性がある。」

「挨拶ができ、職場の人とコミュニケーションがとれる。」「皆勤で運動部で頑張っている。」など人物に関するもので、具体的な個々の仕事の内容と、生

徒の持つ知識・技能を結びつけるものではありませんでした。人物さえしっかりしていれば、入社後、社内教育やOJTで鍛えなおすという企業の教育力に頼っています。従って、推薦要件に学科の指定は殆どなく「科不問」の求人が多く、就職試験の内容も専門科目はなく、一般教養や国・数・英、SPI検査が中心です。もし、指定校制度が廃止され、大卒同様の自由競争による就職活動になれば大変厳しい状況が予想されます。学校のあり方を考えなければなりません。

高等学校の置かれた立場の変化とともに企業にも構造的な変化があります。グローバル経済競争の激化からくる人件費削減の要請と生産サイクルの短期化から来る労働力の問題です。昨年は派遣切りが大きな社会問題になりましたが、人件費を削減するためには正規社員だけでは対応できないのではないのでしょうか。パートタイマーやアルバイトの非正規社員で雇用を調整せざるを得ないと思われれます。不可能な場合は、生産拠点を人件費の安い途上国へ移すこととなります。いずれの場合も、高卒の正社員としての雇用の増加にはつながりません。卒業時、正規雇用にならなかった人が、その後、正規雇用に至る道のりは大変厳しい状況です。学校はこのような状況を踏まえ、生徒に真の実力を付け、送り出すことが責務です。併せて、各科の特色づくりを推進いたします。興味・関心のある科目を幅広く選択学習することから、専門性を深く追求し、本当に力を蓄えた技術者の養成を目指します。

システム機械科の技能検定（旋盤、機械保全、仕上げ組立）取得、電子機械科のロボット学習、情報電子科のマイコンカーを核とした系統立てた学習、化学工業科の危険物乙種全類取得、機械科（定時制）の学力向上と逞しさの育成とそれぞれの学科の特色を発揮できるよう、全教員一丸となり取り組みます。

いよいよ、来年は創立90周年の年となります。時代の変化に敏感に対応しつつ、工業会の皆様方の築かれた伝統を引き継ぎながら、「天下の下松工業」の名を汚さぬよう、そして、素晴らしい生徒を世に送り出せるよう、工業教育に邁進いたします。

今後とも変わらぬご指導、ご支援をお願い申し上げますとともに、社団法人下松工業会のご発展と、皆様方のさらなるご活躍を心からお祈りいたし、ご挨拶とさせていただきます。



御支援に感謝して

前会長 野田 泰典 (C34)

工業会の皆様、長い間大変お世話になりました。時が立つのは早いもので振り返ればもう6年でした。この間時代は経済不況が続き何事も積極的になれず沈んだ気になっていました。反面これがチャンスと取ればよい時代かもしれません。この時代に成功した人もいますので。今は何が良いか？何が悪か、自分の眼でしっかり判断する時です。毎年会員は、160名程度増えて行きます。この力を工業会は活用しない方はありません。この力を活用するにはどうすれば良いかと理事会でも検討しています。方法として、60才定年の会員が沢山おられます。まだまだ若さもあり、経験豊富な会員です。この人材を活用すればと思ひ人材交流を考え、ビジネスネットワーク（BNW）を立上げました。まだまだ浸透していませんが、大いに期待出来ると思っております。昨年は観光絵ハガキを発行し、成功しました。会員も全国に散らばっております。支部の在り方も時代と共に変化しています。今迄は企業別に行っていましたが、人数、企業内の組織等によって難しくなりましたので、地区別にまとめる方向で進めています。社団法人格の在り方も法の改正で変わります。これ迄は法人税等、優遇されていましたが、これからは、法人と云えども、一般企業並の取扱いになり恩恵が少なくなります。現在事務局で移行の手続きを行っております。平成23年は母校の創立90周年です。工業会として、記念事業を考えておりますので、又無理なお願いすると思ひますが、どうかよろしく願ひします。長い間御協力ありがとうございました。

本部からのお願い！

●庭木剪定ボランティア募集

母校に寄贈した松等の剪定をお願いします。剪定経験のある方を募集します。

●会員の著書募集

会員の著書が多く集まれば、母校の図書コーナーにOBコーナーを設けたいと思ひます。

新役員紹介



会長
C39 河村 正浩



副会長
E38 早川 昭男



副会長
C40 岡野 傳司



副会長
C18 増本 安男



副会長
C34 野末 育利



専務理事
M35 榎尾 博之



理事
E47 石井 道明



理事
C40 栗田 一郎



理事
C41 佃 俊之



理事
C40 小林 孝二



理事
T41 山本 一夫



理事
M48 徳原 英昭



監事
E42 西林 伸治



理事
C39 藤田 文明



監事
C36 濱谷 和昌



理事
M44 岩村 修



監事
M44 蔵田 幸男

平成22年度定時総会報告書

記念講演

議事に先立ち、野中耕一氏（C27）が、「異文化理解への道」と題して記念講演を行った。野中氏はタイ国チュラロンコン大学客員研究員として活躍され同国農業、仏教に、ご理解が深く、特にタイ国における仏教思考など、普段聞くことのできない大変興味深い講演でした。参加者一同熱心に聴講された。

定時総会

1. 開催の日時及び場所

平成22年5月15日（土）14時～15時
下松市大字西豊井1247番地（下松駅南）
きらぼし館（きらぼしホール）

2. 会員の現在数 10,766人

出席会員数 2,153人
うち出席者 137人
書面議決者 2,016人

3. 議 事

- 1号議案 平成21年度 事業報告
- 2号議案 平成21年度 決算報告並びに監査報告
- 3号議案 平成22年度 事業計画(案)
- 4号議案 平成22年度 予算(案)
- 5号議案 母校創立90周年記念事業計画(案)
- 6号議案 役員改選について

4. 総会の経過

- 1) 議長は東洋鋼鈹支部広澤和夫氏（機械科 昭和48）が選出された。
- 2) 議事録署名人並びに書記指名 広澤議長は、定款28条により下記の者を指名した。

議事録署名人	化学工業科	昭和52年卒	西本 正明
	化学工業科	平成元年卒	井内慎一郎
書 記	化学工業科	平成16年卒	中本 裕也

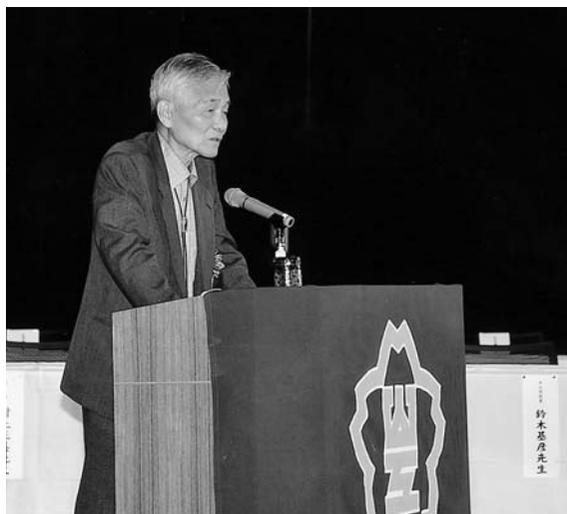
3) 議事の経過の概要

1号議案と2号議案は関連するので、一括して提案。西林伸治監事が報告し満場一致をもって承認可決された。

3号議案と4号議案も一括して提案の上満場一致をもって原案どおり承認可決された。

5号議案創立90周年記念事業計画案について、説明があり、議長は可否を諮ったところ、原案どおり承認可決された。

6号議案は役員全員が任期満了に伴う改選で、事務局より新任理事候補の早川昭男、増本安男、藤田文明、岩村修、石井道明、佃俊之、山本一夫、新監事候補の濱谷和昌、蔵田幸男を含む事務局案を議長が会長に諮ったところ満場一致で承認された。改選者、新任者、即時、就任承諾した。



野中耕一講師（C27）

1号議案 平成21年度事業報告

1. 主要事業

- (1) 組織の充実と強化
 - ・ 定時総会開催並びに14支部総会への出席（5月16日 170名、きらぼし館）
 - ・ 拡大役員会の開催（5月、28名。12月、39名）
 - ・ 母校文化祭への参加（11月21日）
マジック E39 和田 和年 氏
 - ・ 同窓会入会式（2月26日）、新入会員 158名
 - ・ 広島支部設立（11月7日）M34 江村克己 支部長他23名
- (2) 広報活動
 - ① 会報の充実
 - ・ 会報No40号発行（7月10日 10,570名）
クラス会の紹介他
 - ② ホームページの充実
 - ・ バナー広告 9社契約
- (3) 文化、レクリエーション活動
 - ・ 定時総会で講演会の実施：田村 鞆利（M34）
「防衛問題を考える」
 - ・ 第18回七彩ゴルフ大会（67名、10月7日）、麻雀大会（28名、2月7日）、親睦ボウリング大会（48名、3月2日）の実施
- (4) 調査研究委員会の開催
 - ① 会費及び会館収益向上のための方策検討
 - ・ 前年度に引き続き会報は全会員に発送し、会費納入の啓蒙に努めた。
 - ② 財政向上のための事業への取り組み
- (5) 下工ビジネスネットワーク（略称*BNW）
 - ・ 農産物産直市を周南アクスにて毎週土曜日に実施
 - ・ その他下松観光絵はがきの発行、（絵はがきの収益の一部工業会会計に寄付）
- (6) 育英奨学金事業 2名 交付
- (7) 第2回母校吹奏楽演奏会への助成（3月21日）スターピアくだまつ
文化体育基金 100,000円
- (8) 公益法人制度改革への対応について
公益法人制度改革推進委員会の開催
移行計画の日程の設定（平成23年12月申請予定）
- (9) 母校創立90周年記念事業準備委員会の開催（2回）

2号議案 平成21年度決算報告並びに監査報告

1. (社)下松工業会 会計決算書

（平成21年4月1日～平成22年3月31日）

収入総額 ￥6,491,262
 支出総額 ￥6,441,859
 差引残高 ￥ 49,403（翌年度繰越金）

収入の部 (単位：円)

項	目	予算額(A)	決算額(B)	増(B-A)減
同窓会収入		3,283,537	3,791,994	508,457
	入会金	775,000	790,000	15,000
	年会費	1,700,000	1,734,000	34,000
	運営基金	570,000	527,000	△43,000
	その他の収入	238,537	740,994	502,457
工業会館収入		2,851,600	2,654,900	△196,700
	使用料	1,000,000	903,400	△96,600
	賃貸料	1,851,600	1,751,500	△100,100
雑収入	雑収入	600	105	△495
前年度繰越金	繰越金	44,263	44,263	0
合	計	6,180,000	6,491,262	311,262

支出の部 (単位：円)

項	目	予算額(A)	決算額(B)	増(B-A)減
会務運営費		3,205,00	3,747,700	542,700
	人件費	470,000	431,572	△38,428
	会議費	150,000	146,000	△4,000
	旅費	180,000	226,680	46,680
	慶弔費	185,000	218,000	33,000
	会報費	500,000	491,400	△8,600
	通信費	750,000	643,552	△106,448
	事務費	300,000	328,528	28,528
	行事費	150,000	152,152	2,152
	基金	450,000	1,050,000	600,000
	表彰費	20,000	20,000	0
	記念品料	50,000	39,816	△10,184
会館運営費		2,835,000	2,694,159	△140,841
	人件費	1,400,000	1,382,580	△17,420
	共済費	30,000	20,850	△9,150
	公租公課	380,000	353,500	△26,500
	保険料	45,000	44,700	△300
	電話料	170,000	136,434	△33,566
	電気料	300,000	271,433	△28,567
	上下水料	30,000	19,212	△10,788
	ガス料	20,000	10,031	△9,969
	需用費	150,000	166,610	16,610
	営繕費	200,000	180,684	△19,316
	委託料	110,000	108,125	△1,875
予備費	予備費	140,000	0	△140,000
翌年度繰越金	繰越金	0	49,403	49,403
合	計	6,180,000	6,491,262	331,262

2. 平成21年度基金会計決算書

（平成21年4月1日～平成22年3月31日）

収入総額 ￥20,371,568
 支出総額 ￥ 268,000
 差額残額 ￥20,103,568（翌年度繰越金）

収入の部 (単位：円)

科目	予算額(A)	決算額(B)	増(B-A)減
前年度繰越金	19,121,975	19,121,975	0
繰入金	450,000	1,050,000	600,000
雑収入	112,025	199,593	87,568
合	19,684,000	20,371,568	687,568

支出の部 (単位：円)

科目	予算額(A)	決算額(B)	増(B-A)減
育英奨学金	168,000	168,000	0
会館維持費	1,000,000	0	△1,000,000
文化体育基金	0	100,000	100,000
翌年度繰越金	18,516,000	20,103,568	1,587,568
合	19,684,000	20,371,568	687,568

3. 特別会計（母校創立90周年記念事業積立金）

（平成22年3月31日現在）

母校創立90周年記念事業積立金
 平成18年度・平成19年度・平成20年度・平成21年度
 合計 4,224,779円（翌年度繰越金）

監査報告

平成21年度下松工業会会計、基金会計、特別会計について関係帳簿及び証拠書類を照合監査した結果、正確かつ適正であることを認めます。

平成22年4月8日

社団法人下松工業会 監事 西林伸治
 監事 松本 勇
 監査 石田和久

3号議案 平成22年度事業計画(案)

1. 組織の充実と強化

・既存支部の充実を図ると共に、支部のない地域での支部発足をを目指す。

2. 広報活動

- (1) 会報No41号発行、会報は従来とおり、1年に1回の発行とする。
- (2) ホームページはコミュニケーションの場として、維持管理の充実を計る。

3. 文化、レクリエーション活動

- ・記念講演は引き続き行い、会員のニーズに沿ったものを実施する。
- ・ゴルフ、ボウリング、麻雀大会の実施。

4. 下エビジネスネットワーク(略称*BNW)

- ① 会員増のPR(参加者を募集中)
- ② 農産物産直市(毎週土曜日) 充実
- ③ その他発展的事業の調査・検討

5. 調査研究委員会の開催

6. 公益法人制度改革で一般社団法人への移行推進

7. 母校創立90周年記念事業計画の推進

4号議案 平成22年度予算

1. 平成22年度(社)下松工業会会計予算書

(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

収入の部 (単位:円)

項目	目	予算額(A)	前年度決算額(B)	増(A-B)減
同窓会収入		3,323,397	3,791,994	△468,597
	入会金	820,000	790,000	30,000
	年会費	1,700,000	1,734,000	△34,000
	運営基金	570,000	527,000	43,000
	その他の収入	233,397	740,994	△507,597
工業会館収入		2,851,600	2,654,900	196,700
	使用料	1,000,000	903,400	96,600
	賃貸料	1,851,600	1,751,500	100,100
雑収入	雑収入	600	105	495
前年度繰越金	繰越金	49,403	44,263	5,140
合計		6,225,000	6,491,262	

支出の部 (単位:円)

項目	目	予算額(A)	前年度決算額(B)	増(A-B)減
会務運営費		3,250,000	3,747,700	△497,700
	人件費	470,000	431,572	38,428
	会議費	150,000	146,000	4,000
	旅費	180,000	226,680	△46,680
	慶弔費	185,000	218,000	△33,000
	会報費	500,000	491,400	8,600
	通信費	750,000	643,552	106,448
	事務費	300,000	328,528	△28,528
	移行事業費	450,000	0	450,000
	行事費	150,000	152,152	△2,152
	基金	45,000	1,050,000	△1,005,000
	表彰費	20,000	20,000	0
	記念品料	50,000	39,816	10,184
会館運営費		2,835,000	2,694,159	140,841
	人件費	1,400,000	1,382,580	17,420
	共済費	30,000	20,850	9,150
	公租公課	380,000	353,500	26,500
	保険料	45,000	44,700	300
	電話料	170,000	136,434	33,566
	電気料	300,000	271,433	28,567
	上下水料	30,000	19,212	10,788
	ガス料	20,000	10,031	9,969
	需用費	150,000	166,610	△16,610
	営繕費	200,000	180,684	19,316
	委託料	110,000	108,125	1,875
予備費	予備費	140,000	0	140,000
次年度繰越金	繰越金	0	49,403	△49,403
合計		6,225,000	6,491,262	△266,262

2. 平成22年度基金会計予算書

収入の部 (単位:円)

科目	予算額(A)	前年度決算額(B)	増(A-B)減
前年度繰越金	20,103,568	19,121,975	981,593
繰入金	45,000	1,050,000	△1,005,000
雑収入	111,432	199,593	△88,161
合計	20,260,000	20,371,568	△111,568

支出の部 (単位:円)

科目	予算額(A)	前年度決算額(B)	増(A-B)減
育英奨学金	168,000	168,000	0
会館維持費	1,000,000	0	1,000,000
文化体育基金	100,000	100,000	0
翌年度繰越金	18,992,000	20,103,568	△1,111,568
合計	20,260,000	20,371,568	△111,568

5号議案 創立90周年記念事業計画

1. 記念事業計画

- (1) 記念式典(平成23年11月18日)
- (2) 同窓会記念祝賀会(平成23年11月26日)
記念祝賀会(きらぼし館) 13:00~16:00
- (3) 90周年記念ゴルフコンペ(平成23年10月上旬)
白須那カントリークラブ

(4) 記念事業

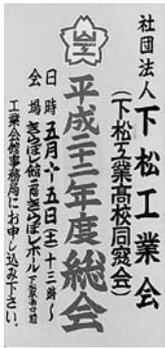
- ① 図書・吹奏楽器等の充実 250万円
- ② 記念講演 150万円
- ③ 諸事業・事務費 150万円
- ④ 下松工業会館の補修工事 250万円

2. 募金計画

- (1) 募金目標額 800万円
- (2) 募金額 1口 2,000円(1口以上)
- (3) 募金期間 平成22年7月10日~平成24年3月末日まで

6号議案 役員改選について

提案どおり満場一致をもって承認可決された。



総会案内板



総会前に母校吹奏楽部が演奏し盛上げる



(C27) 野中耕一講師による講演会



下松市長祝辞・井川茂正殿



会長挨拶・野田恭典氏



母校校長挨拶・村上正美先生



総会議長・広澤和男氏 (M48)



総合同会・國本淳一氏 (MH3)
事務局・植尾専務理事



総会受付スタッフ



新役員の紹介及び
新会長・河村正浩の挨拶



平成22年5月15日



岡野東京支部長の乾杯音頭により懇親会を始める



懇親会スナップ (1)



懇親会スナップ (2)



懇親会スナップ (3)



懇親会スナップ (4)



懇親会スナップ (5)



懇親会スナップ (6)



来賓各位・勢ぞろい



校歌「七彩匂う……」を大合唱・締めくくる

母 校 だ よ り

【全日制】

今年度は下松工業高校創立89年目にあたり、まもなく90周年を迎えます。同窓会の皆様には日頃から物心両面のご協力をいただくとともに、多くの方に、諸行事にご参加をいただきました。感謝しております。

21年度末の異動により、11名の教職員が転出入しました。また、4月8日には160名の新入生を迎えることができました。

学校運営面においては、ひきつづき学校評価（自己評価、生徒や保護者による外部評価、生徒による授業評価）を実施しています。19年度より学校の目標及び到達状況、課題等を示した学校自己評価書を作成しています。その中で学校評議員5名と保護者代表3名を加えた8名の学校関係者評価委員会にこの学校評価書を提示し、評価を頂きました。この会の委員長は一昨年度から3年間、同窓会の樋尾様にお引き受け頂き、多くの貴重な意見を伺い、今年度の学校教育の改善に繋げ、さらに伝統ある質の高い下松工業高校の教育を目指していきたいと思っています。学校評議員につきましましては、今年度新任として河村同窓会会長をはじめ、3名の同窓会員の方にご協力を頂くことになりました。また、自己評価書の内容につきましましては学校のホームページに掲載しています。多くの同窓生の厳しく、温かいご意見をお寄せ頂ければと願っております。

学習面においては、基礎学力を補うためのステップテストの実施や危険物取扱者乙種をはじめ各種資格検定に臨み、30名以上の生徒が卒業時に山口県高等学校等職業教育技術顕彰やジュニアマイスター顕彰を受けることができました。また、高校生ものづくりコンテスト山口県大会においては、電子回路組立部門第1位、2位。中国大会第2位、3位となり、若年者ものづくり競技会（全国大会）に出場しました。溶接作業部門県大会第1、2、3位、中国大会第2位。化学分析部門は県大会第3位でした。

生徒の課題研究発表会は、2月に本校体育館にて実施しました。同窓会、地元の企業の方、中学校関

係者（教員、生徒、保護者）等多くの皆様にご来校いただき、感謝しております。今年度も、同様に実施する予定です。よろしく願いいたします。

部活動における、昨年度の結果は表の通りです。運動部ではハンドボール部、剣道部、弓道部の全国選抜大会出場、中国大会では、ハンドボール部準優勝、登山部団体2位などの成果を上げることができました。現在、各部とも5月末からの県高校総体に向けて一層の練習に励んでいるところです。すでにハンドボール部は中国大会で第2位となり、剣道部、弓道部も団体で、柔道部は個人で中国大会出場を決めています。また、文化部では全国高校総合文化祭奨励賞を写真部が受け、マイコンカーにおいては中国大会で上位に入り、全国大会（北海道）4年連続出場を果たしてくれました。ロボット競技大会では山口県大会6位となり全国大会に出場することができました。今年度こそは各種目とも、全国で上位入賞してくれることと願っております。

【進路状況】

今春卒業した生徒の進路状況は下記の表の通りです。昨年度は世界的な金融ショックの影響を受け、製造業の求人が激減し求人数は440人、求人倍率3.5倍という厳しい状況になりました。就職者数は全体の約80%、その8割が県内企業に就職することができました。これも同窓生、諸先輩のこれまでのご活躍、ご努力のお陰と、心より感謝いたしております。また学校においても進路指導の一環としてインターンシップや先輩による講演会の実施など、同窓の方々の貴重な体験や講話を伺うことのできる事業を実施し、生徒にとって大変ためになる機会となりました。今年も実施を計画していますので、その折りは宜しくお願い致します。

最後になりましたが、今まで以上に社会に有為な人材を輩出するために、学習においては、基礎的・基本的な知識及び技能の確実な習得、生徒指導面においては、自尊と惻隠の心の育成に重点を置いた指導を行いたいと思っております。今後とも皆様のご支援をよろしくお願い致します。

部活動及びものづくりコンテスト等の主な成績
(平成21年4月～平成22年3月)

【部活動】	
〈運動部〉	全国大会 ☆ハンドボール部 (全国選抜大会、国民体育大会1名出場) ☆剣道部 (全国選抜大会出場) ☆弓道部 (全国選抜大会男子個人1名出場) 中国大会 ☆ハンドボール部 (準優勝) ☆弓道部 (男子団体、個人、新人男子団体、女子個人出場) ☆剣道部 (個人出場) ☆登山部 (団体2位) ☆ソフトテニス部 (団体、個人出場) ☆水泳部 (個人出場)
〈文化部〉	全国大会 ☆写真部 (県高校総合文化祭優秀賞、今年度全国大会候補作品) 中国大会 ☆吹奏楽部 (全日本吹奏楽コンクール中国大会金賞)
【ものづくりコンテスト等】	
◎全国高等学校ロボット競技大会出場 (県大会6位)	
◎電子回路組立部門 (情報電子科出場) 県大会1, 2位、中国大会2, 3位 若年者ものづくり競技会出場 (全国大会)	
◎溶接作業部門 (システム機械科、電子機械科出場) 県大会1, 2, 3位 中国大会2位	
◎化学分析部門 (化学工業科出場) 県大会3位	
◎ジャパンマイコンカーラリー中国大会 (情報電子科出場) ・ ・ 全国大会出場	

【定時制】

今春の卒業生は4名。うち2名は県内の製造業等に就職し、他2名は在学中のアルバイトを継続しながら、自らの意志で就職決定を目指しています。

県内製造業等	アルバイト継続	卒業生
2名	2名	4名

製造業へ就職した2名については、本校で4年間にわたって学んだ工業に関する知識と技能を生かしながら、社会人として大いに活躍してくれるものと期待しています。また、厳しい雇用情勢であったにもかかわらず、就職内定を勝ち得た背景には、本人の努力もさることながら、これまで脈々と諸先輩方が培ってこられた下松工業高等学校の信用・信頼が大きな力となり得ていたものと推察され、衷心より感謝申し上げます。

さて、今年度は、1年12名 (うち女子2名) ・ 2年9名 ・ 3年5名 (うち女子2名) ・ 4年7名の計33名 (うち女子4名) で新学期をスタートしました。学校全体の雰囲気としては、従前にも増して落ち着きをもって学習活動、部活動等に取り組んでいる様子が伺え、今後もその成果が期待されるところです。

1年	2年	3年	4年	計
12名(2)	9名	5名(2)	7名	33名(4)

() 数は女子生徒数

また、生徒一人ひとりの希望に応じて、資格取得に向けた指導体制を整えるとともに、授業開始前や放課後等を活用しながら積極的に受験対策に取り組んでいます。具体的には、危険物取扱者 (乙種第四類) や電気工事士 (第二種) 等の資格取得に成果が表れつつあり、さらなる上位の資格を目指す生徒もいます。

課題研究の学習成果を発表する場として、8月29日 (日) に開催予定の「笠戸島マリニイカダレース」に今年度もチャレンジします。



昨年度は「デザイン部門」で準優勝 (これまで5年連続で入賞) でしたが、今年度は是非とも優勝を目指し、4年生を軸に生徒が頑張りますので、応援をよろしくお願いいたします。

部活動については、昨年は柔道部の男子団体・女子個人が全国大会に出場しました。今年度も6月5日 (土) の全国大会県予選に向けて、すべての部活動で頑張っています。

下松工業会の皆様方には、今後とも募金活動等において大変お世話になることもあろうかと存じますが、どうぞよろしくお願いいたします。

進路状況 (平成22年3月卒)

区別	システム機械	電子機械	情報電子	化学工業	合計	%	
卒業生	40	40	39	35	154		
進学	大学	3	2	5	1	11	
	短大・高専	1	0	0	0	1	
	専門学校等	4	3	2	5	14	
	その他	0	0	0	0	0	
	合計	8	5	7	6	26	
就職	企業	30	33	27	25	115	
	自己公務員等	2	2	5	4	13	
	合計	32	35	32	29	128	
他	その他未定	0	0	0	0	0	

運営基金御礼

下記の方々より、ご協力を頂きました。心より厚く御礼申し上げます。この募金は引続き募集いたしますので、何卒、ご協力賜りますようお願い申し上げます。

平成21年4月1日～平成22年3月31日

卒年	氏名	寄附額	卒年	氏名	寄附額	卒年	氏名	寄附額	卒年	氏名	寄附額
M9	武田薬品工業支部	7000	M25	弘中 辰男	1000	M32	管 貞夫	1000	M36	松原 邦夫	1000
M9	中屋 正仁	3000	M26	中本 利和	1000	M32	山根 紀明	1000	M36	三原 一彦	1000
M11	中屋 雪男	1000	M26	浅海 洋一	1000	M32	斉藤 正行	1000	M36	小野本 進	1000
M12	有間 緑	2000	M26	増原 章右	1000	M32	林 通正	1000	M37	田村光之進	1000
M14	森重 明	1000	M26	藤富 幹夫	1000	M32	河内山幸一	1000	M37	中本 博	1000
M14	三奈木秋二	2000	M26	松村 敏和	1000	M32	内藤 俊明	1000	M37	山形 捷児	1000
M14	宝迫 一郎	2000	M26	有吉 弘臣	1000	M32	岡村啓一郎	1000	M37	福田 忠義	1000
M15	藤田 信昌	1000	M26	木村 政美	1000	M32	青木 健	1000	M37	河本 信幸	1000
M15	平岡 勝人	1000	M26	河村 幸男	1000	M32	藤中 健次	1000	M37	青木 哲郎	1000
M15	岡村 清一	1000	M26	大中 高次	1000	M32	鶴田 守	1000	M37	藤原松太郎	1000
M15	岡村 賢治	1000	M27	田村 英之	1000	M32	和田吉三郎	1000	M38	山岡 弘幸	1000
M15	河合 敏介	1000	M27	原田 二郎	1000	M32	岡本 正啓	1000	M38	池永 文人	1000
M16	中岡 浩史	1000	M27	椎木 清美	1000	M32	森本 武治	1000	M38	西村 忠夫	1000
M16	江村 茂樹	1000	M27	吉本 隆成	1000	M33	兼清 昇	1000	M38	河元 俊明	1000
M16	原田 治幸	1000	M27	浅田 勇	1000	M33	長谷川春雄	1000	M38	北中 武徳	1000
M17	小澤 和夫	1000	M27	山時 英男	1000	M33	河野 清	1000	M38	石川 公明	1000
M17	西本 孝美	1000	M27	内山 高雄	1000	M33	久芳 龍男	1000	M38	相本 忠昭	1000
M17	中倉 国臣	1000	M27	福田 善美	1000	M33	原田 純	1000	M38	木下 嗣生	1000
M17	近道 正美	1000	M27	相本 晴信	1000	M33	田中 英雄	1000	M38	宝島 勝興	2000
M17	西川 春雄	1000	M27	小川 博文	1000	M34	伊川 敏彦	1000	M39	沖本 勝	1000
M17	戸村 勝信	2000	M28	矢野 英晴	1000	M34	池本 幸一	1000	M39	山崎 功	1000
M17	石原 佳雄	10000	M28	宇田 利男	1000	M34	廣永 龍男	1000	M39	松田 則光	1000
M18	松原 進	1000	M28	国重 保之	1000	M34	毛頭 和則	1000	M39	吉田 英喜	1000
M18	三奈木 博	1000	M28	佐久田宸次	1000	M34	佐々木勝紀	1000	M39	道源 勝人	1000
M18	原田 務	1000	M28	橋本 育茲	1000	M34	玉木 武人	1000	M39	田村 泰公	4000
M18	西本 六夫	1000	M28	崎重 輝明	1000	M34	山本 和昭	1000	M40	末廣 栄治	1000
M19	平岡孝次郎	1000	M28	大川 洵	1000	M34	宮川 豊	1000	M40	開作 君夫	1000
M20	松井 繁登	1000	M28	藤元 正俊	1000	M34	山本 一雄	1000	M40	山本 勝一	1000
M20	白石 直人	1000	M28	久保田茂則	1000	M34	石川 和男	1000	M40	中村 丈夫	1000
M20	加藤 清彦	1000	M28	小川 莊六	1000	M34	杉尾 榮治	1000	M40	松井 和則	2000
M20	内山 猛	1000	M28	藤田 滋喜	1000	M34	林 亨	1000	M41	船本 秀幸	1000
M20	相本 幸夫	2000	M28	戸村 武	2000	M34	宮本 照夫	2000	M41	山根 和敏	1000
M20	益田弘三郎	3000	M29	浅本 正孝	1000	M34	田村 鞆利	2000	M41	石崎 昭	1000
M21	森本 茂	1000	M29	山下 忠夫	1000	M35	清木 一男	1000	M41	守田 達夫	1000
M21	嶋田 隆雄	2000	M29	中野 政次	1000	M35	山縣 健治	1000	M42	内田 一夫	1000
M23	須磨 祐一	1000	M29	水井 貴士	1000	M35	安原 勝實	1000	M42	福島 操	1000
M23	清水 修	1000	M29	松田 圭祐	1000	M35	藤井 忠彦	1000	M43	岩崎 寛治	1000
M23	厚井 正毅	1000	M29	足立 元	2000	M35	常森 宣彦	1000	M44	岩村 修	1000
M23	近棟 昭久	1000	M30	米田 嘉一	1000	M35	海野 征夫	1000	M45	林 利美	1000
M23	河野 知敏	1000	M30	小林 信之	1000	M35	田村圭史郎	1000	M45	神本 幸一	1000
M23	徳本 儀一	1000	M30	原田 明	1000	M35	三秋寿見郎	1000	M47	徳吉 忠	1000
M23	武居 恒夫	1000	M30	通山 拓雄	1000	M35	川岡 善三	1000	M47	笹瀬 泰男	1000
M24	田中 正志	1000	M30	宮本 春美	1000	M35	村田 雄司	1000	M48	徳原 英昭	1000
M25	松本 輝之	1000	M30	玉本 一雄	2000	M36	山本 和男	1000	M48	中村 久信	1000
M25	清水 利治	1000	M31	原田 篤実	1000	M36	村井 俊夫	1000	M49	福田 和美	1000
M25	倉上 哲明	1000	M31	吉畠 哲弘	1000	M36	小川 博己	1000	M51	門川 光宏	2000
M25	小林 正	1000	M31	原田 靖國	1000	M36	浜田 孝	1000	M54	下村 孝宏	1000
M25	坂田 宗治	1000	M31	中村 豊	1000	M36	福屋 輝雄	1000	M56	藤本 伸幸	1000
M25	小林 徹	5000	M31	廣中 勲	1000	M36	武居 正耿	1000	M56	久野 茂雄	1000

卒年	氏名	寄附額	卒年	氏名	寄附額	卒年	氏名	寄附額	卒年	氏名	寄附額
MH3	山形 隆志	1000	C27	末永 一男	1000	C34	義松 則行	1000	C41	河村 茂延	1000
MH13	矢野 力	1000	C27	浅本 宣之	1000	C34	大浜 英俊	1000	C41	甲村 省二	1000
MH15	藤原 光治	1000	C28	山本 惇	1000	C34	西川 達次	1000	C41	重岡 哲夫	1000
MH15	河村 昭利	1000	C28	金子 剛男	1000	C34	中原 悠紀	1000	C41	網永 俊彦	1000
MH19	高橋 健司	1000	C28	弘実 法造	1000	C34	奥野 勲	2000	C41	竹内 和子	1000
MH19	原田 茂	1000	C28	田中 忠	1000	C34	大塚 強夫	4000	C41	小林 誠	3000
MH20	森野 裕太	1000	C28	清水 明彦	1000	C34	田浦 朝子	1000	C42	福永知佐子	1000
MH21	河添 幸次	1000	C28	相本 春次	1000	C35	岡本 正輔	1000	C43	森重 卓雄	1000
C2	西川 清	1000	C28	礮田 敏之	1000	C35	白倉 稔久	1000	C44	小田 洋子	1000
C11	兼石 幸夫	1000	C28	礮部 雅夫	1000	C35	岡 登志美	1000	C44	山本 哲夫	1000
C11	谷 義雄	1000	C28	戸倉 文子	1000	C35	松村 武士	1000	C44	石田 和久	2000
C12	吉廣 嘉市	1000	C28	初岡 憲城	1000	C35	宇智田俊一郎	1000	C45	河村 明美	1000
C12	金政 武雄	1000	C29	吉野 義一	1000	C35	村田 逸雄	1000	C45	反田 快舟	1000
C14	中川 春雄	1000	C29	岡 亮宏	1000	C35	中村 巖	1000	C45	中村 孝	1000
C15	年光 盛人	2000	C29	下村 和美	1000	C35	手嶋 正利	1000	C49	田尾 明孝	1000
C15	松野 耕平	7000	C29	中野 利明	1000	C35	内山 正行	1000	C51	山平 昭彦	1000
C16	岡岡 庶	1000	C29	沖村 広武	1000	C35	藤村 和夫	1000	C53	今地 英之	3000
C17	恩田 義夫	1000	C29	清水 博晴	1000	C35	宮野 光盛	3000	C57	清木 勝博	1000
C17	長井 稔	1000	C29	岩本 利彦	1000	C36	宮田 治美	1000	CH12	原 幸宏	1000
C18	轟 渡	1000	C29	石村 進	1000	C36	竹重 浩祐	1000	CH13	山岡 淳	1000
C18	亀田 成文	2000	C29	棟居 豊三	1000	C36	清木 義晴	1000	CH15	國弘 学	1000
C18	増本 安男	2000	C29	河村 正弘	1000	C36	山縣 峻	1000	E38	小沢 昭夫	1000
C19	殿河内 博	1000	C29	阿川 義朗	1000	C36	西本 則夫	1000	E38	田中 睦雄	2000
C20	配川 敬典	1000	C30	佐藤 秀夫	1000	C36	横道 卓也	1000	E38	西本 協徳	3000
C20	山根 康男	1000	C30	渡邊 典夫	1000	C36	三保 卓也	1000	E38	秋本 昭男	5000
C20	瀬尾 進	1000	C30	廣中 清	1000	C36	中野 末郎	1000	E38	早川 望	1000
C20	中元 正	1000	C30	小川 槩	1000	C36	守田 隆司	2000	E39	大木 孝洋	1000
C20	森山 光昭	1000	C31	小笠原 元博	1000	C37	杉本 勝行	1000	E39	井上 政夫	1000
C20	森本 宏	1000	C31	清木 重人	1000	C37	藤井 久世	1000	E39	小土井 順二	2000
C20	浅海 博	2000	C31	岩崎 幹伴	1000	C37	吉村 憲之	1000	E39	上田 政則	1000
C20	坂本 五郎	2000	C32	藤岡 尚	1000	C37	槻館 忠士	2000	E40	堀野 浩	1000
C20	大上 良一	2000	C32	福田 一	2000	C37	中村 信行	1000	E40	富岡 和明	1000
C21	長田 豊	1000	C32	河村 礼子	2000	C38	関 匡登	1000	E41	山本 敬士	1000
C21	河村 俊次	1000	C32	山崎 勝	5000	C38	松村 健一	1000	E41	岸村 至久	1000
C21	藤井 昭明	1000	C32	小林 勝	5000	C38	守友 健一	1000	E42	世良 修	1000
C21	武居 輝二	1000	C33	飯田 艶子	1000	C38	矢部東洋司	1000	E42	岡田 満	1000
C21	小川 馨三	1000	C33	高山 佳昌	1000	C38	山本 一夫	1000	E43	川村 滝美	2000
C21	向井 治巳	1000	C33	藤井 敦	1000	C38	松野 瑞輝	1000	E46	河本 高治	1000
C21	尾本 文夫	1000	C33	坪本 英昭	1000	C38	清木 健二	1000	E47	清木 雅明	2000
C22	宮城 好孝	1000	C33	鑑光 博正	1000	C39	篠本 敬次	1000	E47	市川 裕一郎	2000
C23	岩本 敏規	1000	C33	萬徳 晴男	1000	C39	丸山 喜三	1000	E50	高松 一弘	1000
C24	廣中 次男	1000	C33	山田 美成	1000	C39	金岡 幸雄	1000	E52	永井 栄樹	3000
C24	河口 昇	1000	C33	山田 俊彦	2000	C39	小田 充	1000	E52	竹谷 貴彦	1000
C24	河口 春之	1000	C33	石川 達紘	10000	C39	山本 邦雄	1000	E57	萩 中道	1000
C24	赤瀬 雄次	1000	C34	松本 勇	1000	C39	宝迫 和美	1000	E57	宮本 光浩	1000
C25	小笠原 博	1000	C34	高濱 照彦	1000	C39	西村 秀俊	1000	E58	宮本 利雄	1000
C25	武居 博	1000	C34	見越 亨	1000	C39	藤本 光	1000	EH17	戸嶋 泰士	1000
C25	石川 照美	1000	C34	奥野フサ子	1000	C39	大田 六郎	1000	EH17	山田 一輝	1000
C26	藤井 保彦	1000	C34	伊藤 良美	1000	C39	河村 正浩	5000	EH17	竹内 圭太	1000
C26	山田 進	1000	C34	大田 孝	1000	C40	栗田 一郎	1000	IH21	山本 剛匡	1000
C26	西本 節男	1000	C34	野末 育利	1000	C40	宮本 新二	1000	SH20	原田 康平	1000
C26	中山 勲	1000	C34	岡田 秀雄	1000	C40	酒井 光正	1000	SH21	大中 恭平	1000
C26	渡辺 英男	1000	C34	小林 哲士	1000	C40	貝塚 義博	1000	SH21	友重 裕治	1000
C27	西岡 忠	1000	C34	福田 護	1000	C40	二藤部 毅	1000	T42	大畠 七郎	1000
C27	松村 寅彦	1000	C34	足立恵美子	1000	C40	藤尾 澄人	1000	T46	三戸	1000
C27	齋藤 澄夫	1000	C34	野田 泰典	1000	C40	岡野 傳司	2000			

90周年記念行事基金御礼

下記の方々より、ご協力を頂きました。心より厚く御礼申し上げます。この募金は引続き募集いたしますので、何卒、ご協力賜りますようお願い申し上げます。

平成21年4月1日～平成22年3月31日

卒年	氏名	寄附額	卒年	氏名	寄附額	卒年	氏名	寄附額	卒年	氏名	寄附額
武田	薬品工業支部	16000	M25	小林 正	2000	M31	吉畠 哲弘	2000	M36	浜田 孝	2000
M8	北村 佐一	2000	M25	坂田 宗治	2000	M31	原田 靖國	2000	M36	福屋 輝雄	2000
M9	中屋 正仁	6000	M25	小林 徹	10000	M31	中村 豊	2000	M36	武居 正耿	2000
M11	中屋 雪男	2000	M25	弘中 辰男	2000	M31	廣中 勲	2000	M36	松原 邦夫	2000
M12	有間 緑	8000	M26	中本 利和	2000	M31	尾川 信昭	2000	M36	三原 一彦	4000
M14	三奈木秋二	2000	M26	浅海 洋一	2000	M32	管 貞夫	2000	M37	田村光之進	2000
M14	森重 明	2000	M26	増原 章右	2000	M32	山根 紀明	2000	M37	中本 博	2000
M14	宝迫 一郎	6000	M26	藤富 幹夫	2000	M32	斉藤 正行	2000	M37	山形 捷児	2000
M15	藤田 信昌	2000	M26	松村 敏和	2000	M32	林 通正	2000	M37	福田 忠義	2000
M15	平岡 勝人	2000	M26	有吉 弘臣	2000	M32	原田 利彦	2000	M37	木村 好晴	2000
M15	徳本 正	2000	M27	田村 英之	2000	M32	河内山幸一	2000	M37	河本 信幸	2000
M15	中村 清一	2000	M27	原田 二郎	2000	M32	内藤 俊明	2000	M38	山岡 弘幸	2000
M15	岡村 賢治	2000	M27	川端 修	2000	M32	岡村啓一郎	2000	M38	池永 文人	2000
M16	中岡 浩史	2000	M27	椎木 清美	2000	M32	青木 健	2000	M38	西村 忠夫	2000
M16	藤田 恵	2000	M27	吉本 隆成	2000	M32	藤中 健次	2000	M38	河元 俊明	2000
M16	江村 茂樹	2000	M27	浅田 勇	2000	M32	鶴田 守	2000	M38	北中 武徳	2000
M17	戸村 勝信	2000	M27	山時 英男	2000	M33	黒石 正資	1000	M38	石川 公明	2000
M17	小澤 和夫	2000	M27	土田 芳樹	2000	M33	兼清 昇	2000	M38	宝島 勝興	2000
M17	西本 孝美	2000	M27	内山 高雄	2000	M33	長谷川春雄	2000	M38	山本 秀明	2000
M17	中倉 国臣	2000	M27	福田 善美	2000	M33	山崎 利彦	2000	M39	沖本 勝	2000
M18	田村 克己	2000	M27	安永 孝実	2000	M33	河野 清	2000	M39	山崎 功	2000
M18	松原 進	2000	M27	相本 晴信	2000	M33	久芳 龍男	2000	M39	松田 則光	2000
M18	田村 敬次	2000	M27	小川 博文	4000	M33	原田 純	2000	M39	吉田 英喜	4000
M18	三奈木 博	2000	M28	矢野 英晴	2000	M33	田中 英雄	2000	M39	田村 泰公	5000
M19	平岡孝次郎	2000	M28	宇田 利男	2000	M34	伊川 敏彦	2000	M40	末廣 栄治	2000
M19	林 悟	2000	M28	国重 保之	2000	M34	池本 幸一	2000	M40	開作 君夫	2000
M20	和田 佳人	2000	M28	佐久田宸次	2000	M34	廣永 龍男	2000	M40	山本 勝一	2000
M20	松井 繁登	2000	M28	橋本 育茲	2000	M34	毛頭 和則	2000	M40	中村 丈夫	2000
M20	白石 直人	2000	M28	崎重 輝明	2000	M34	佐々木勝紀	2000	M40	松井 和則	4000
M20	加藤 清彦	2000	M28	大川 洵	2000	M34	玉木 武人	2000	M41	船本 秀幸	2000
M20	相本 幸夫	4000	M28	藤元 正俊	2000	M34	山本 和昭	2000	M41	山根 和敏	2000
M20	益田弘三郎	6000	M28	戸村 武	4000	M34	山中 友義	2000	M41	石崎 昭	2000
M20	渡邊 昭治	50000	M28	久保田茂則	10000	M34	宮川 豊	2000	M41	守田 達夫	2000
M21	嶋田 隆雄	2000	M29	浅本 正孝	2000	M34	山本 一雄	2000	M42	森川 猛	2000
M22	金岡 光彦	2000	M29	山下 忠夫	2000	M34	石川 和男	2000	M42	内田 一夫	2000
M23	須磨 祐一	2000	M29	中野 政次	2000	M34	宮本 照夫	4000	M43	岩崎 寛治	2000
M23	清水 修	2000	M29	水井 貴士	2000	M34	田村 鞆利	10000	M43	長久 利之	2000
M23	厚井 正毅	2000	M29	松田 圭祐	2000	M35	清木 一男	2000	M44	岩村 修	2000
M23	近棟 昭久	2000	M30	米田 嘉一	2000	M35	山縣 健治	2000	M44	林 芳	2000
M23	河野 知敏	2000	M30	玉本 一雄	2000	M35	安原 勝實	2000	M45	西見 富雄	2000
M23	徳本 儀一	2000	M30	小林 信之	2000	M35	藤井 忠彦	2000	M45	林 利美	2000
M23	武居 博	2000	M30	原田 明	2000	M35	常森 宣彦	2000	M45	神本 幸一	2000
M23	武居 恒夫	2000	M30	通山 拓雄	2000	M35	海野 征夫	2000	M45	廣中 博美	4000
M24	田中 正志	2000	M30	二町 健二	2000	M35	田村圭史郎	2000	M47	徳吉 忠	2000
M25	松本 輝之	2000	M30	宮本 春美	2000	M36	山本 和男	1000	M47	松本 俊夫	2000
M25	清水 利治	2000	M31	原田 篤実	2000	M36	村井 俊夫	2000	M47	笹瀬 泰男	2000
M25	倉上 哲明	2000	M31	高山 興昇	2000	M36	小川 博己	2000	M48	徳原 英昭	2000

卒年	氏名	寄附額	卒年	氏名	寄附額	卒年	氏名	寄附額	卒年	氏名	寄附額
M48	中村 久信	2000	C26	中山 勲	2000	C34	足立恵美子	2000	C42	西村 実	2000
M49	福田 和美	2000	C27	西岡 忠	2000	C34	佐伯 昇	2000	C42	福永知佐子	2000
M51	門川 光宏	4000	C27	松村 寅彦	2000	C34	野田 泰典	3000	C43	森重 卓雄	2000
M52	徳原 美成	2000	C28	藤内智恵子	2000	C34	大塚 強夫	6000	C44	石田 和久	2000
M56	藤本 伸幸	2000	C28	山本 惇	2000	C34	田浦 朝子	2000	C44	小田 洋子	2000
M58	森野 健一	2000	C28	金子 剛男	2000	C35	岡本 正輔	2000	C44	山本 哲夫	2000
M61	村瀬 俊治	2000	C28	弘実 法造	2000	C35	白倉 稔久	2000	C45	河村 明美	2000
MH3	山形 隆志	2000	C28	田中 忠	2000	C35	岡 登志美	2000	C45	反田 快舟	2000
MH13	矢野 力	2000	C28	清水 明彦	2000	C35	松村 武士	2000	C45	中村 孝	2000
MH15	藤原 光治	2000	C28	相本 春次	2000	C35	朝顔 壮一	2000	C49	田尾 明美	2000
MH19	高橋 健司	2000	C28	藤田 敏之	2000	C35	猫沖 眞治	2000	C53	今地 昭彦	2000
MH20	森野 裕太	2000	C29	吉野 義一	2000	C35	門坂 俊二	2000	C57	清木 英之	2000
MH21	河添 幸次	2000	C29	岡 亮宏	2000	C35	宇智田俊一郎	2000	C62	藤井 俊明	2000
C2	西川 清	4000	C29	阿川 悟	2000	C35	村田 逸雄	2000	CH1	金山 徹	2000
C8	中本 勝市	2000	C29	下村 和美	2000	C35	中村 巖	2000	CH2	西 潤一郎	2000
C11	兼石 幸夫	2000	C29	中野 利明	2000	C35	宮野 光盛	4000	CH12	原 勝博	2000
C12	吉廣 嘉市	2000	C29	沖村 広武	2000	C36	守田 隆司	2000	CH13	山岡 幸宏	2000
C12	金政 武雄	2000	C29	清水 博晴	2000	C36	宮田 治美	2000	CH15	國弘 淳	2000
C14	中川 春雄	2000	C29	池田 昭一	2000	C36	竹重 浩祐	2000	E38	小沢 学	2000
C15	奥野 耕平	2000	C29	岩本 利彦	2000	C36	清木 義晴	2000	E38	田中 昭夫	2000
C15	年光 盛人	2000	C30	佐藤 義朗	2000	C36	山縣 峻	2000	E38	西本 睦雄	4000
C17	恩田 義夫	2000	C30	渡邊 秀夫	2000	C36	三浦 則明	2000	E38	秋本 協徳	6000
C17	長井 稔	2000	C30	廣中 典夫	2000	C36	内山 洋彦	2000	E38	早川 昭男	10000
C18	轟 渡	4000	C30	小林 省三	2000	C36	西本 則夫	10000	E39	大木 望	2000
C18	亀田 成文	8000	C31	小笠原 奨	2000	C37	杉本 勝行	2000	E39	井上 孝洋	2000
C18	増本 安男	8000	C31	清木 元博	2000	C37	藤井 久世	2000	E39	上田 順二	2000
C19	殿河内 博	2000	C31	岩崎 重人	2000	C37	吉村 栄	2000	E39	小土井政夫	2000
C20	配川 敬典	2000	C32	河村 一	2000	C37	槻館 憲之	2000	E40	堀野 政則	2000
C20	山根 康男	2000	C32	藤岡 幹伴	2000	C37	中村 忠士	4000	E40	富岡 浩	2000
C20	瀬尾 進	2000	C32	福田 尚	2000	C38	関 信行	2000	E41	山本 和明	2000
C20	坂本 博	2000	C32	配川 晃	2000	C38	松村 匡登	2000	E42	世良 至久	2000
C20	野村 勇	2000	C32	山崎 礼子	2000	C38	守友 健一	2000	E42	別府 明敏	2000
C20	中元 正	2000	C32	小林 勝	10000	C38	矢部東洋司	2000	E43	川村 満	2000
C20	森山 光昭	4000	C33	飯田 艶子	2000	C38	山本 一夫	2000	E46	河本 滝美	8000
C20	森本 宏	4000	C33	高山 佳昌	2000	C38	松野 瑞輝	2000	E47	清木 高治	2000
C20	市川 五郎	10000	C33	藤井 敦	2000	C39	篠本 敏次	2000	E47	市川 雅明	2000
C21	長田 豊	2000	C33	河口 俊彦	2000	C39	丸山 喜三	2000	E50	高松裕一郎	2000
C21	河村 俊次	2000	C33	坪本 英昭	2000	C39	金岡 幸雄	2000	E52	永井 一弘	2000
C21	藤井 昭明	2000	C33	大江 正一	2000	C39	小田 充	2000	E52	竹谷 栄樹	6000
C21	武居 輝二	2000	C33	鑑光 博正	2000	C39	山本 邦雄	2000	E57	萩 貴彦	2000
C21	小川 馨三	4000	C33	石川 達紘	30000	C39	宝迫 和美	2000	E57	中道 章	2000
C22	小野 幹夫	2000	C34	松本 勇	2000	C39	西村 秀俊	2000	E58	宮本 光浩	2000
C23	岩本 敏規	2000	C34	奥野 勲	2000	C39	守田 秀昭	2000	EH5	仲子 博志	6000
C24	廣中 次男	2000	C34	高濱 照彦	2000	C40	栗田 一郎	2000	EH17	戸嶋 利雄	2000
C24	河口 昇	2000	C34	見越 亨	2000	C40	宮本 新二	2000	EH17	山田 泰士	2000
C25	小笠原雄次	2000	C34	奥野フサ子	2000	C40	酒井 光正	2000	SH20	原田 剛匡	10000
C25	中川 正夫	2000	C34	伊藤 良美	2000	C40	岡野 傳司	2000	SH21	大中 康平	2000
C25	武居 博	2000	C34	大田 孝	2000	C40	貝塚 義博	2000	SH21	友重 恭平	2000
C26	藤井 保彦	2000	C34	野末 育利	2000	C40	二藤部 毅	2000	T41	萩本 達彦	2000
C26	山田 進	2000	C34	岡田 秀雄	2000	C41	河村 茂延	2000	T42	大畠 裕治	2000
C26	西本 節男	2000	C34	小林 哲士	2000	C41	甲村 省二	2000	T46	三戸 七郎	2000
C26	梅光 忠義	2000	C34	福田 護	2000	C41	小林 誠	4000			

2009年度本部行事

○第18回七彩会ゴルフ大会

平成21年10月7日 白須那カントリークラブ
参加者 67名 優勝 (E48) 内山能成



○親睦麻雀大会

平成22年2月7日 下松工業会館
参加者 28名 優勝 (M29) 林 逸雄



○親睦ボウリング大会

平成22年3月2日 下松スポーツセンター
参加者 48名 優勝 (T43) 渡辺孝之



支部総会

本部・近隣支部

下松支部 (花見の会) 平成21年4月10日
(名月鑑賞会) 平成21年9月18日

日立笠戸支部 工業会館
平成21年4月24日

東洋鋼鈑支部 東洋鋼鈑健保会館
平成21年5月8日

トクヤマ支部 徳曹会館
平成21年5月13日

下松支部総会 工業会館
平成21年6月17日 参加 15名

光支部総会 ホテル松原屋
平成21年7月4日 参加 48名

周南支部

平成21年10月24日 参加 30名
会場 周南市ホテル「ザ・グラマシー」
来賓 野田会長、河村副会長
イベント 「ゆる体操」実技講習



広島支部（設立総会）

平成21年11月7日
会場 広島市ワークピア広島
江村支部長ほか 参加 24名
来賓 野田会長、河村副会長、槌尾専務、
イベント オカリナ演奏会



周防大島支部

平成21年11月28日
会場 柳井市「ベルゼ」
参加 16名
来賓 本部：槌尾専務理事



本部・近隣支部22年開催

下松市役所支部 工業会館
平成22年1月15日

柳井支部 柳井市「ベルゼ」
平成22年2月28日

東京支部

平成21年11月29日
会場 霞ヶ関ビル東海大学学友会館
岡野支部長ほか 参加 30名
来賓 本部：野田会長、河村副会長



東海支部

平成21年12月5日
会場 山王温泉「喜多の湯」
参加 10名
来賓 本部：河村副会長
イベント 下松観光絵はがきを配布

岩国支部

平成21年12月5日
会場 岩国市「開花亭」
古本支部長ほか 参加 15名
来賓 本部：野田会長・槌尾専務理事、
渡辺理事



クラス会情報

M42 還暦同窓会

日時 平成21年5月3日
場所 下松市「きらぼし館」
参加者 38名



C34 同窓会

日時 平成21年5月16日
場所 下松市「笠戸ハイツ」 参加者 25名
卒業して50年目の節目ということで地元開催をした。遠くから前泊したものもあり、30分前には全員が集合。市川五郎先生を迎えて、師の乾杯で始まった。先生の下工勤務時代の裏話を口切に話の花が咲いた。翌日は、希望者7名で大津島の間魚雷・回天の基地跡の見学をした。
幹事 矢野 定



M34 クラス会

日時 平成21年5月16日
場所 下松「工業会館」 参加者 14名
幹事 黒田義則、廣永龍男、八木武男



M14 同期会（三奈木君を囲む会）

日時 平成21年8月27日
場所 光市 参加者 宝迫一郎、山本尚布、三奈木秋二、中村雄三郎、中井 資 5名



C39 遠隔地同窓会

日時 平成21年9月14日
場所 琵琶湖湖畔「大津KKRホテル」



下松地区と遠隔地で交互に開催しているが、今年は遠隔地ということで、琵琶湖の湖畔ホテルに13名が集合した。 幹事 武居庄治

M35 クラス会

日時 平成21年10月31日

場所 下松工業会館 参加者 17名

88歳の上野先生をはじめ、皆な我が家に帰ったような懐かしさを堪能し、時を過ごしました。

幹事 清木一男



M40 クラス会

日時 平成21年10月25日

場所 柳井市「ベルゼ」 参加者 30名

2クラス80名に案内した結果、30名の出席があり、上杉先生を迎え、学生時代の気持ちになり、和やかに楽しいムードで一日を過ごしました。

幹事 藤麻、末廣



各支部・同窓会幹事の皆様へ

支部集会やクラス会を開催された場合、その情報（開催日時、場所、参加数、トピックス等）に写真を添付して、本部事務局までお知らせ下さるようお願い致します。

その他集会情報

新会員・平成21年度新入会式

日時 平成22年2月26日

場所 母校体育館

式次第 野田会長挨拶、村上校長祝辞
記念品贈呈、入会者代表挨拶



学年幹事（委嘱）

網本秀和、高杉和宣、小田和也、北村 理、有吉孝浩、
上猶賢治、相川 翔、田尾祐麿、中山貴博

野球部OB会

日時 平成21年6月5日

場所 工業会館

会長（C33）山根利明 副会長（C33）渡辺勲

顧問 7名、理事 22名、役員 5名

会員数 下松市内 135名、山口県内 285名、

県外 49名、その他国内 165名



社会人になって思うこと

— 学年幹事 —

IH22 有吉 孝浩

私が社会人になって思うことは、2つあります。1つ目は社会人になってもしっかり勉強をしなければならないということです。高校生のときよりも難しい内容をたくさん覚えていかなければならないので大変だと思いました。聞いたことのないような内容がたくさんあるのでまだまだ理解できないことばかりです。しかし、今後きちんと仕事のできる社会人になるために理解できないことは質問をして分かるようになりたいと思います。今はまだ慣れないことばかりですが精一杯仕事をしていきたいです。

2つ目は、仕事に対して責任を持たなければならないということです。自分のやらなければならない仕事をきちんとし、後の人が仕事をしやすいようにもしておかないといけないので責任を持たなければいけないと思いました。今は先輩方に教えてもらいながら仕事していますが、1人でするようになってから失敗をしないようにやらなければいけないことをしっかりと覚えていきたいです。そして、作業した後も間違っていないか確認をするクセをつけたいと思います。

IH22 上猶 賢治

社会人になり、自分が一番大切にしていきたいと思うのは、人間関係です。

仕事は職場の人みんなで作っていくものなので、その職場のなかでの人間関係は大切だと思います。なので仕事を自分から積極的に取り組むことはもちろん、自分から周りの人に自分のアピールをしていきたいと思います。

仕事がどんなに上手くできても人間関係が良いものでないといけないと思います。また、環境が悪いと思うように仕事も上手くいかないと思います。

これから長い年月を職場で仕事することになるので、人間関係を大切にいき、より良い社会人生活ができるようにしていきたいです。

MH22 網本 秀和

私が社会人になって思うことは、まず、あいさつの大切さです。企業に入り、上司から言われたことは、あいさつはちゃんとしろでした。言われたとおりに出会った人にあいさつをすると、その後の会話もはずみ、コミュニケーションがとれました。下松工業でも出会った人にはあいさつをしていたのですが社会人になると更にあいさつの大切さを実感しました。これからも出会った人1人1人に丁寧にあいさつすることを心がけます。

次に思うことは、メモをとることの大切さです。企業に入って課に所属されると、色々な人にたくさんのことを教えてもらいます。決して、頭だけでは覚えられないような量です。私は常に胸ポケットにメモノートを入れるようにしています。先輩が教えてくれるとメモを取りあとで復習するようにしています。こうすると、仕事を覚えるのがはやくなると思いました。高校生のときはこのようなことはしていませんでした。社会人になってメモの大切さがわかりました。これは、高校生の人にぜひ試してほしいと思います。

最後に一番思うことは、何でも一生懸命やらないとダメということです。今私は、仕事を覚えることで一生懸命なのですが、とても毎日が充実しています。高校生の時には、こんな事がなかったので社会人になってこういう風に思えて幸せです。これからも一生懸命仕事を頑張っていきたいです。

平成21年度学年幹事一覧表

組	氏名	勤務先
M	網本 秀和 高杉 和宜	東ソー(株)南陽事業所 (株)日立製作所
S	小田 和也 北村 理	新日鐵(株)鋼管 出光興産(株)
I	有吉 孝浩 上猶 賢治	東ソー(株)南陽事業所 東ソー(株)南陽事業所
C	相川 翔 田尾 祐磨	防長交通(株) 出光プラントック
M4	中山 貴博	(有)あすなろ工業

謹んでご冥福をお祈りいたします

社団法人 下松工業会
(平成21年度会報No.40号記載以降
事務局に連絡があった方のみ)

正会員物故者

卒 年	氏 名	住 所
M5	桑原 武	宝塚市
M7	内山 正雄	西東京市
M8	佐々木春雄	損保郡太子町
M9	細坂 仁人	東大和市
M9	大野 成俊	品川区
M10	福田 泰人	奈良市
M11	田辺源太郎	狛江市
M12	長廣 彦二	下松市
M15	峯尾 豊	杉並区
M16	田中 福男	周南市
M16	内山 悦治	下松市
M16	松原 実	西宮市
M18	伊東 隆一	新見市
M18	岩村賢太郎	茨木市
M19	久賀 勝美	上関町
M21	岩崎 俊雄	宇部市
M22	田中 佐吉	宇部市
M23	菊原 俊明	守口市
M24	村上 忠一	大和郡山市
M26	阿部 陽一	静岡市
M27	藤井 元	下松市
M27	佐々木芳人	下松市
M27	神本 芳忠	横浜市
M28	國弘 明好	柏市
M29	吉永 宏	足立区
M31	古島 一夫	防府市
M31	山根 達見	明石市
M32	玉本 恭一	横浜市
M34	浜本 正	八尾市
M35	田村 嘉明	下松市
M36	林 善明	下松市
M36	河口 烈	千葉市
M40	田中 英夫	田布施町
M40	松永 喬	下松市
M48	重益 幹男	船橋市
C 2	藤井 繁	柳井市
C 6	田村 正治	周南市
C 6	藤本 枝太	高槻市
C13	中谷 正	宇部市
C13	大谷 泰	防府市

卒 年	氏 名	住 所
C15	吉元 薫	船橋市
C17	原田 松夫	山口市
C17	恩田 義夫	周南市
C17	松谷 庄一	周防大島町
C18	岩本 十四三	周南市
C20	松本 孝良	防府市
C21	河村 幸治	下松市
C22	大上 浩	京都市
C23	猶貞 榮治	山口市
C25	河内山 明	西宮市
C25	岩本 一男	下松市
C31	土田 勇	八王子市
C31	小形 光昭	柳井市
C33	山田 美成	下松市
C36	伊藤 邦正	防府市
C36	田中日出男	大和郡山市
C36	西本 則夫	富田林市
C40	宮崎ミドリ	大阪市
E48	原田 松美	柳井市
T40	神谷 浩二	光市
T45	原田 数富	茨木市
特別会員物故者		
	氏 名	住 所
機械	梅地 芳雄	山口市

受章おめでとうございます

瑞宝単光章 C32 原田幸彦 下松市

受賞おめでとうございます

山口県川柳大会
知事賞 C35 利長貞男 光市

受賞おめでとうございます

消防庁長官賞 E39 古本節男 岩国市

みんなの広場

文芸作品

芯までは燃えず傘寿の恋終わる

腐れ縁ハサミは妻が持っている

八起めの一步も妻の手を借りる

なあ俺の影よしよんぼりするでない

玉手箱開けるでないぞ少年よ

川柳 利長 無双 (C 35)

節分の階段ひとつ踏みはずす

みちのくの紅葉へ切符使いきる

ひよつとこの顔して戻る祭の夜

陶器市壺の中まで青葉光

春耕の音して平らな村になる

春耕

俳句 せいき たかし (C 34)

枝豆の端を切りながら行く末を語りて居ればかなかな鳴けり

石垣島海中にありてひかり浮く気泡の群れを幼らと追う

波の上を裏がえりつつ飛びゆけり小鳥の群れはうねりとなりて

散髪より夫婦り来るまた吾の嫌いな香りたつぷり塗られ

大陸に出張中に覚えたと同窓生は「鬱」という字を

短歌 浜田 道子 (C 35)

創立100周年に向けて

校史編纂資料の収集にご協力を

2021年に創立100周年を迎えます。40周年の「七彩 40年の歩み」、70周年の「下工70年史」、80周年の「七彩 下工80年のあゆみ・・・写真集」等が、母校や、同窓会下松工業会の事業として発行されています。現在、アルバムや、学校新聞等をできる限り収集し、保管しておりますが、昭和20年前後については、作成されたものか、否かもわかりません。もし、手元に母校に関する資料等がありましたら、下記連絡先あてに御一報ください。担当者不在のことがありますので、できれば「葉書」、FAX、e-mail等でお知らせください。

ご存知の方教えてください

- ① 陶器製の「ペンギンの噴水」
来歴・設置場所等
- ② 「魄修館」と書かれた木製の篆額
来歴・設置場所等
- ③ 精魂が丘の碑の場所
卒業生の遺族の方からの問い合わせ
(アルバムに写っていたがどこにあったか)



連絡先 〒744-0073 下松市美里町4-13-1
下松工業高等学校 同窓会係
TEL 0833-41-1430 FAX 0833-41-4021
E-mail kudamatsu-t@ysn21.jp

<p>株式会社 永和電機</p> <p>代表取締役 増本安男 (C18)</p> <p>〒660-0892 尼崎市東難波町3丁目22番30号 TEL (06) 6482-9016 FAX (06) 6482-3023</p>	<p>登記・調査測量・官公署への手続業務 司法書士・土地家屋調査士・行政書士</p> <p>久保田茂則事務所</p> <p>久保田茂則 (M28)</p> <p>事務所 下松市古川町4丁目4番12号 TEL 0833-41-0621 FAX 0833-44-2411 E-mail: signori@orange.ocn.ne.jp</p>
<p>富士高圧フレキシブル株式会社 <small>ホー ス</small></p> <p>代表取締役会長 藤井 勝 (M32) <small>他22名</small></p> <p>〒743-0063 光市島田6-2-20 TEL (0833) 71-1550(代) FAX (0833) 71-1585 E-mail: fujii@fujikoatsu.co.jp</p>	<p>(プリプレグ製造装置・集塵機・ゴミ焼却炉 他)</p> <p>三和エンジニアリング(株)</p> <p>社長 佐田賢二 (M34)</p> <p>明石市二見町南二見1番27号 TEL 078-941-2000 FAX 078-941-1130 HP: http://www.sanwaeng.co.jp/ E-mail: soumu@sanwaeng.co.jp</p>
<p>句集・歌集・詩集・エッセイ集・自分史 他</p> <p>やまびこ出版</p> <p>代表 河村正浩 (C39)</p> <p>〒744-0075 下松市瑞穂町1-8-5 <small>(みずほビル1F)</small> TEL (0833) 45-1515 FAX (0833) 45-1535 携帯 090-6838-2192</p>	<p>営業品目: 火災報知設備・消火設備・消火器 放送設備・テレビ共聴設備・避難設備 設計施工・保守点検</p> <p>株式会社 東部防災</p> <p>代表取締役 古本節男 (E39)</p> <p>〒740-0044 岩国市通津3743-13 TEL 0827-38-1717(代) FAX 0827-38-1777 E-mail: tobu-tuzu@hi.enjoy.ne.jp</p>
<p>株式会社 ヒューマネット</p> <p>代表取締役 岡野傳司 (C40)</p> <p>〒251-0054 藤沢市朝日町12-1カドクラ8ビル TEL (0466) 28-4508(代) FAX (0466) 28-5545 URL: http://www.hmnet.co.jp E-mail: dokano@hmnet.co.jp</p>	<p>青果物仲卸売り</p> <p>(株)たお商店</p> <p>代表取締役社長 埜 輝男 (C41) 専務取締役 埜 達也 (M46) 常務取締役 埜 謙二 (M48)</p> <p>周南市鼓海1丁目324-18 TEL 0834-25-5533(代) FAX 0834-25-5531(代) URL: http://www.taoshoten.co.jp E-mail: kazitu@taoshoten.jp</p>
<p>生命保険の見直しならお声がけ下さい</p> <p>アフラック募集代理店</p> <p>徳原英昭 (M48)</p> <p>周南市桜木1丁目3-35 TEL 0120-305-519 FAX 0834-28-3035 ホームページ『徳原英昭』で検索下さい</p>	<p>全国規模のシステム構築が可能です</p> <p>(株)オンネット・システムズ</p> <p>代表取締役 重永裕祥 (E49)</p> <p>東京都台東区台東1-14-7Bビレッジ6F TEL 03-5807-5081 URL: http://www.onnet.ne.jp E-mail: onnet@onnet.ne.jp</p>

広告料は運営基金及び90周年記念行事基金に充当します。

事務局からのお知らせ

平成23年度定時総会

と き 平成23年5月21日(土) 午後1時～
と ころ 下松市大字豊井1247番地 (下松駅南)
会 場 きらぼし館 (きらぼしホール)
多数の参加をお待ちしています。

第19回ゴルフ大会ご案内

日 時 平成22年10月6日(水) 予定
会 場 白須那カントリークラブ
スタート アウト・イン 9時00分 (20組)
参加費 2,500円
競技方法 ダブルベリア方式

麻雀大会

日 時 2月上旬
会 場 下松工業会館
会 費 2,000円

ボウリング大会

日 時 3月上旬
会 場 くだまつボウリングセンター
会 費 1,000円 (くつ代自己負担)

*ゴルフ・マージャン・ボウリングに参加希望の方は事前にご連絡ください。詳しいご案内をいたします。

平成22年度就任支部長

(株)トクヤマ支部	E49	河野谷 功
下松市役所支部	E46	林 恵二
下松支部	M34	石川 乃悟
日本精蠟支部	M54	木原 健一
新日本石油精製(株)麻里布支部	M47	村本 博信

お願い

母校創立90周年記念事業趣意書・事業計画(平成23年11月)をお送り致しますのでの募金活動への暖かいご理解とご支援をお願い申し上げます。また、運営基金・年会費のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。なお、年会費を個人・地域支部会員で前納されている方は年会費の欄を二重線で消していますが、失礼ですが、消し忘れがありましたら消してください。よろしくお願いいたします。

▼下記については事務局にご連絡ください。

1. 会員名簿の内容に変更がありました場合、姓・現住所の変更等必ずご一報ください。
2. 会員で叙勲及びこれらに準ずる受章(受賞)をされた方ありましたらご連絡ください。
3. 会員の方のご不幸がありましたらご連絡ください。
4. クラス名簿、支部別名簿、タックシールはすべて対応ができますので必要な場合はお気軽にお申し出ください。
クラス会や支部総会案内の作成、発送の事務も行いますのでご利用ください(但し、実費はいただきます)。

“勧誘・振込詐欺にご注意”

母校・同窓会等の名を借りた、振込詐欺・新聞広告や資格取得の勧誘或いは名簿作成、同窓会名鑑の企画と言って、母校・同窓会以外の不詳団体から、郵便、電話があると聞いております。電話での勧誘並びに、母校又は同窓会の署名(学校長又は会長名)のないものは一切受け付けないでください。

支部発足にご協力ください

(社)下松工業会の充実を図るには地域の要になる支部の存在は不可欠です。下記地区で発足にご協力頂ける方は是非とも下松工業会事務局へご一報をお願いします。なお、何も下記地域に限定するものではありません。

岡山県、愛媛県、香川県、宇部市、山陽小野田市、下関市

編集後記

会報は親しみやすく、読みやすいものにしたと、そして一人でも多くの皆さんに登場して頂きたいと思っています。会報の充実のために皆様方からの原稿(消息、トピックス、エッセイ等)をお待ちしています。

事務局